

令和6年10月定例記者会見要旨(令和6年10月29日)

1. 11月15日、22日にそれぞれ3日間、坂出市観光協会が高松市と連携し、四国霊場の白峯寺と根香寺で夜の特別拝観、特別公開が行われるが、夜の新たな観光資源の発掘への期待、今後の展開などについてお聞きしたい。

本市では、中秋の名月にあわせて坂出駅近くの香風園において観月会を開催し、演奏会や庭園のライトアップを実施しております。また昨年からは、「坂出緩衝緑地」において子育て世代を中心としたより幅広い世代に愛着を抱いてもらいたいという思いから、坂出緩衝緑地東大浜地区で「さかいで輝ノ夜(あきのよる)」を開催し、昨年は4,000人を超える来場がありました。今年も11月1日から4日にかけて、幻想的で温かみのある竹あかりが芝生広場を照らすほか、昨年好評でありました地元作家の岡山富男氏が生命を吹き込んだ動物たちとのコラボレーションをお楽しみいただけます。

また、本市におきましては、宿泊者数や消費額アップにつながる夜型観光を推進しており、今年は季節によって様々な景色を見せる五色台で、紅葉の名所として知られる、四国八十八ヶ所霊場第81番札所 白峯寺(しろみねじ)と第82番札所 根香寺(ねごろじ)において、高松市などと連携・協力して、境内のライトアップを初開催いたします。

既存の観光資源に、新たな価値を創出することで、地域資源の魅力再発見につながるものと期待しております。

白峯寺、根香寺のライトアップは、五色台の活性化に取り組むために、五色台エリア周辺で新たなイベントが開催できないかと、五色台山上にある白峯寺や根香寺のほか、環境省、香川県、坂出市、高松市また歴史民俗資料館、五色台少年自然センター、五色台の宿泊施設等で組織された「五色台活性化の会」での意見交換会から生まれた事業であります。

今年10月に重要文化財になることが決まった歴史民俗資料館においても「夜間特別開館れきみんナイトミュージアム―秋夜(あきよ)の海―」が、五色台少年自然センターにおいても星空観察会が11月に開催予定であります。

本市といたしましても、さらなる五色台エリアの周遊を促すため、様々なイベントを関係団体と連携協力し開催することで、五色台が持続可能な観光地となることを期待しております。